

# 報 告 書

開催日時	平成 27 年 10 月 19 日 (月)	
開催場所	中津江公民館	
出席議員	(4 班) 溝口、財津、坂本 (茂)、高倉、梅原、中野	
	班 長	溝口
	司 会 者	高倉
	記 録 者	溝口
参加人数	26 名	
主な要望 ・ 提 言 等	○A 氏	
	1. 移住関係について、移住対策は大切であるがその前に、交流人口を増やすことが大事ではないか。また、この移住対策は、どの年齢層をターゲットにしているのか。田舎に來たいと思っている人はいるが、基本的にはそう云った人たちは、お金を持っていない。移住より先に、生活を安定させることについてどう考えているのか。	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住対策について、どの年齢層を対象にしているということはない。</li> <li>・住宅を準備することは大切と考えている。そのため空き家対策を講じている。空き家情報を発信することも同時に大切である。</li> <li>・働く場として、農林業を中心にしたらどうだろうかと考えている。放置林野や耕作放棄地などに対処できる対策も必要かと考えている。</li> <li>・現在の日田市の移住対策のみでは、不十分である。もっときめ細かな対策を講じてお世話が行き届き、そこに定住出来るようになるまで行う必要があるのではないか。</li> </ul>	
	2. 全国規模のスポーツ大会等ではなく、パトリアを活用した学会の集会等も招聘することも考えたらどうか。	
	<p>パトリアを利用しての大規模集会等については、一定の補助制度はある。今後利用の拡大を促進していくように努力する。</p>	
3. 中津江等辺地と日田市の歓楽街と夜利用できるナイトバスを検討してほしい。		
<p>持ち帰って検討したいが、ハードルは高い。</p>		
○B 氏		
1. 移住するにしても仕事が一番大事である。中津江では仕事も安定して継続出来るものがない。そのため、実際に移住してもそう簡単には上手くいかないのではないか。		
<p>かつて日田では農業をやり、そして山林の仕事をしながら家庭を支えていけた。こういった働き方のシステムというかモデルを、日田は全国に先駆けて作り出す必要があるのではないかと考えている。</p>		

雇用の場の確保のため大企業の誘致がよく言われるが、それも必要であるが、大企業でなくても日田の地場産業と連携できるような企業も検討する必要がある。その企業が来ることによって、日田市の地場産業が下請けできれば、それを通じて働く場の確保につながると考える。

2. 中津江には高校がないので、旧市内の学校に通うか下宿になる。  
そのため、下宿の補助を増やして欲しい。

現在 13,000 円の補助制度はあるが、充実できるように持ち帰り検討したい。

3. ラグビーの W 杯が予定されているが、日田にキャンプ等を誘致する考えはないか。

県下ではそういった動きはあるが、日田市として具体的な働きかけはない。

○C氏

1. 条例等が新しく作られる時、色々な意見を求めているようだが、今はインターネット等の利用が多いと見受けられる。しかし、高齢者や辺地の者は上手く使えない。これらのことを考慮してほしい。また、各条例ができて、出前懇談会等で話をしているが、大まか過ぎて、具体的な説明が不足しているので、内容がよく理解できない。

要望として、受止め執行部に伝える。また、公民館等の意見箱をもっと活用しやすいように検討したい。

○D氏

1. 農産物で日田梨以外にブランド化しているものはあるのか。

今のところ、梨以外に思い当たらない。しかし、日田市は以前から、畜産から出る堆肥等を活用した、農薬を余り使わない有機農法による循環型の農業を進めている。これらを普及することで、日田で出来た農産物をブランド化していくことを考える必要があるのではないか。しかし、堆肥を作成しても散布等に労力と時間を要するので、広く普及しているとは言えない。

○E氏

1. デマンドバスは大変ありがたく思っている。これに加えて、小国町と結ぶ路線等ができないか検討してもらいたい。

過去の経緯もあると思われるので、それも含めて可能かどうか検討して行きたい。

○C氏

1. 市のバスを、使用していない時自由に使えるようにしてもらいたい。

貴重な意見として、伺っておきたい。

民業を圧迫する可能性が高く、今の段階では無理ではないかと考えている。

○F氏

1. 中津江の市営住宅の家賃が急に高くなった。そのため、住宅から出ていく方も出て来た。この市営住宅を定住促進や移住対策に利用したらどうか。また、将来は払下げ出来るようにしたらどうか。

辺地対策として、検討していきたい。

○G氏

1. 保育園で児童を預かる時間を規制し、もっと親子が触れ合う時間を増やすような、子育て支援を進めてもらいたい。

教育福祉委員会で検討したい。

○H氏

1. 国の機関を地方に移管するという話を多く聞いていたが、現状はどうなっているのか。また、誘致するとしている専門の育成機関や研究機関等はどういったものであるのか。

地方創生の話がでた当初はそういった意見を多く聞いたが、今は各省庁が反対しているものが多いと伺っており、移管の時期等は知り得る状況にない。併せて、誘致しようとする研究機関等については、今、日田にある森林資源等を今後活用していけるような研究を進める機関を考えていきたい。

また、林工とタイアップした育成機関については、林工を卒業後、その育成機関で学べば、すぐに林業で自立でき、林業従事者として一人前に働けような育成のできる機関はどうだろうかと考えている。